

歯科口腔外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	閉塞性睡眠時無呼吸患者における、顎顔面形態および口腔機能の特徴と口腔内装置（OA）治療効果の解明
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	歯科口腔外科
研究責任者	（職名）講師 （氏名）古橋 明文
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	閉塞性睡眠時無呼吸（OSA）に対する口腔内装置（OA）治療効果を評価し、治療効果予測を確立することを目的としています。
対象となる患者さん	2013年1月から2019年12月までに閉塞性睡眠時無呼吸と診断され、口腔内装置（OA）治療を行った患者さん、または、OA治療の適応を検討された患者さん
研究の方法	診療情報から、年齢、性別、身長、体重、栄養状態、顎顔面形態の計測値、歯の欠損状態、睡眠検査項目などを抽出し、以下を検討します。 ・OA治療の効果について ・OA治療に影響を与える因子について 年齢、口腔機能、顎顔面形態、体位依存性など ・体位依存性OSAにおける、顎顔面形態の特徴 結果からOA治療を再考し、治療効果の改善法、治療効果の予測方法、治療適応基準を明確化し、学会発表および論文発表を行います。 <b>※本研究方法に関する資料は、入手または閲覧可能であり希望する場合は、「問い合わせ先」までご連絡ください。</b>
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2024年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：【診療情報、検査結果】
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
その他	特記事項なし
問い合わせ先	愛知医科大学 歯科口腔外科 担当者：(職名) 講師 (氏名) 古橋 明文 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22243)